

…会津若松市の時間…

市民ニュース

毎週金曜日午前9時30分  
RFC 放送時間・5分

市政だより

毎週火曜日午前11時55分  
NHK 放送時間・5分

会津若松

市政だより

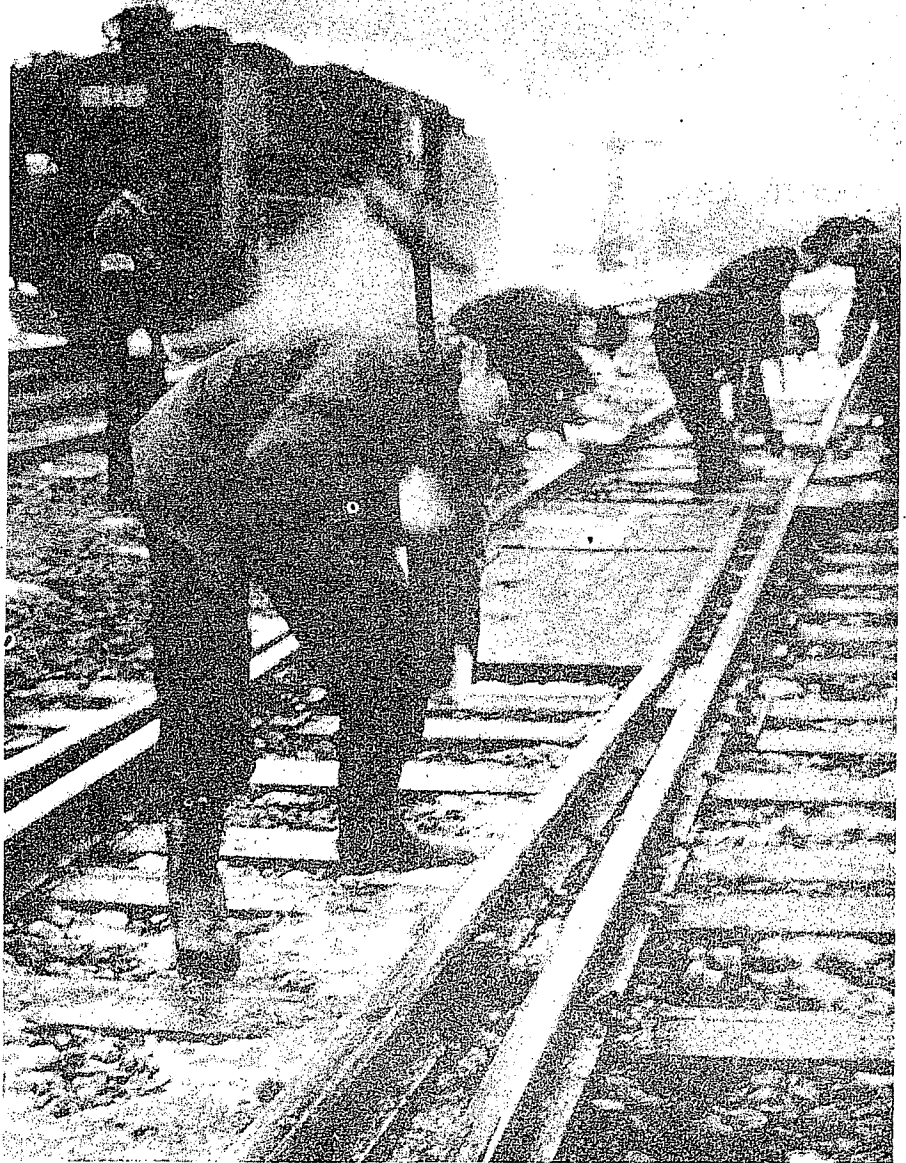
188号

昭和40年2月1日発行

発行所 会津若松市  
発行人 竹田正夫  
編集 広報係  
定価 5円

毎月1日・15日発行

昭和26年7月6日第三種郵便物認可



として保存しましょう

列車安全運転の確保——これは  
国鉄全職員の念願である。  
とりわけ、プラットホームの華  
やかさとは別に、雪の日も、雨の  
日も黙々と線路を守っている軌道  
係員は列車安全運転の確保になく  
てはならない縁の下の力もち的存  
在である。

レール、枕木、じゃりの取交え  
作業は勿論のこと、レール面に八  
ミリ以上凹凸がでたり、左右  
のレールの間隔が七ミリ以上広が  
ったり、四ミリ以上縮少したり、

また、左右のレールの水平狂いが  
七ミリ以上になると直ちに修正し  
なければならぬ。一センチ以下  
のレールの異状を見つけるため  
は、細かい神経を使う。  
そのほか、構内の雪片づけや、  
不時の災害の警備など作業範囲は  
広い。

乗客を安全に目的地まで運ぶと  
いう使命は、持場／＼の多くの人  
々の責任と力がより集められては  
じめてなしとげられるのである。

市政への苦情やご要望は  
市民相談係へ (市役所旧館1階)



- 直接おいでになっても、お手紙でも、お電話でもけっこうです。
- 住所、氏名は必ずお知らせ下さい。
- あて名がわかりませんと回答ができません。

# 中小企業対策に本腰

## 初の振興審議会開かる



1月18日公民館で開かれた初の審議会

市商工課では中小企業振興策として県下ではじめて市独自の中小企業振興審議会を設け、一月十八日午前十時から公民館で委員の委嘱と第一回審議会を開きました。

この審議会は、中小企業基本法に基づいて市の中小企業振興計画などの施策のために、市長の諮問機関として設けたもので、市議会、商工会議所、会津漆器連合会、商店連合会、金融機関、学識経験者など十人で構成されています。

第一回の審議会では、会長に鈴木勇吾商工会議所会頭を選び、市長の諮問事項である中小企業倒産の動向と防止対策を取りあげ審議しました。

席上、参考資料として市内中小企業から無作為抽出した百店の金融情勢アンケートの結果が発表されました。回答企業は半数の五十軒でしたが、これによると金融引締めの影響を受けたとのものが六十六％。影響の内訳では回収条件の悪化が四十四％で最高、次が収益悪化が三十二％、貸り入れ難が二十％。資金繰りの必要時期は二月三十六％、三月三十二％で、二月、三月ころ手を打たなければ、五月ころ危機が表面化することがわかりました。

しかし、今後の業界見通しでは横ばい状態と答えたのが五十八％で、下降するという答えは二十四％にとどまり、それほど深刻なものではないという今回の金融引き締めの特徴を裏書きしています。しかも、四十年にやりたいことについて、経営合理化によるコストの引き下げが五十八％もあり、次に機械化による合理化と価格引き上げがともに二十二％ずつで、かなり積極的な対応身構えであることもわかりました。

なお市、県に対する要望では、「設備資金のほかに、事業資金貸し出しを考へてほしい」というのが圧倒的に「減税」がトップでした。

商工課では、このアンケートをもとに今後も審議会を中心に、中小企業対策に本腰を入れ、危機打開につとめる方針です。

### 四ヶ月間に四百人を補導

#### 少年センターの実績まとまる

会津若松市少年センターは昨年八月発足しましたがこのほど昨年九月から十二月までの実績をまとめました。

四ヶ月間の補導件数は二百一十三件、うち月別では十二月が一番多く七十九件、百五十四人となっています。内訳を非行別に区分しますと、意欲が四分の一と圧倒的に多く、盛り場はいか三十分、不健全娯楽二十六件、学則違反十八件などとなっています。年令別にみると高校生が一番、二十五件、次いで

### 市民相談

市民相談係へ寄せられたご意見、相談などを毎日回答を入れて載せるコーナーを設けました。ご利用下さい。

質問 最近道路の広い繁華街を中心にゴミ処理が徹底してよるごばしいが、小路はまだまだ手がとどいていない状態で降雪期には、市当局としてどのように処理法を考へておられるのか。(NHK婦人学級のつどい)

回答 ゴミの収集については、きれいな街づくりを看板といたしまして三ヶ年計画をもって市内の中心部より定時収集を行っておりますが、まだ小路の方では手が届いていない現状です。新年度には小路の方へも力を入れ小型車を増車し降雪期においても支障のないよう万全を期したいと考えております。

質問 交通が益々はげしくなり歩行者が安心して歩けるため信号灯の数を増加してもらいたい。(NHK婦人学級のつどい)

回答 本件につきましては昭和三十九年度に設置決定したのが次の箇所でありました。

①常陽銀行角②神明通り南角(取替)③城西小学校前(歩行者用)。

なお昭和四十年年度予定として次のとおり計画しております。

①甲賀町角(森川薬局前)②桂林寺町角(七日町交叉点)③神明通り中間(歩行者用)。

### 給与改定の補正予算案を可決

臨時市会開かる

一月臨時市会開かる。二十一日午後一時から会期一日で開かれ、昭和三十九年度一般会計補正予算や条例改正など十三議案が可決されました。

補正の主な内容は、法律改正に伴う職員の給与改定に要する予算措置などであります。

今回の一般会計補正予算額は才入才出それぞれ三千二百二十八万六千円、三十九年度一般会計予算総額は十二億五千九百五十七万四千円となりました。

### 一月の主なあじと

一日▼名刺交換会 正午から市民会館で盛大に開かれた席上、横山市長は天守閣再建、中小企業対策、道路交通網の整備改良、じん芥焼却場の建設など、今年の市政の基本方針を明らかにした。

二日▼剣道の初げいこ 午前十時から鶴ヶ城本丸跡において、あじとく悪天候の中に約三百人が集り剣道の初げいこが行なわれ、このようにはNHK総合テレビで全国に実況中継された。

十一日▼大川・羽鳥県立公園開発打ち合わせ会 午後一時から市役所会談室で開かれた大川・羽鳥県立公園の開発打ち合わせ会は、関係市町村と県出先機関から約二十人が出席、県観光課から整備計画などの説明があった。

十三日▼十五日▼子供会書き初め展開かる 市子供会書き初め展は十三日から三日間、市内の小、中学生から約千四百点が出品され市民会館で行なわれた。

十五日▼十八日▼新春いけ花展 十五日から四日間わたる新春いけ花展は大善デパートで行なわれ、市内の諸流から出品された約三十点の作品が、新春の香りを会場いっぱいにただよわせた。

二十日▼じん芥焼却場起工式 午後一時から神指町南四合地内の建設現場で行なわれた。



### ■じんかい焼却場起工式↑

市民待望のじんかい焼却場建設起工式は、1月20日神指町南四合の現場で行なわれ、横山市長がくわ入れをしました。この焼却場は総工費1億3千万円で、東北初の重油式機械炉2基を備え、1日8時間操業で70トンのゴミを完全焼却できる最新式です。

### ■門田小の校旗できる↓

1月28日門田小では学習発表会とあわせて、父兄に校旗を披露しました。これはオリンピックを機会に、自分たちの学校にも校旗を作ろうと生徒たちが自発的に運動をはじめ、こづかいを節約したり、廃品を回収したり、また同窓会、父兄などの協力を得て作ったものです。



### 郵便局アルバイト学生の声から

会津若松郵便局では年末年始郵便業務にアルバイト学生延べ約二千人を採用、年賀状の配達などに活躍しました。さる一月五日こち外勤者六十三人を集めて郵便業務に関する意見の発表会を開きました。

主な意見は①犬の放し飼いがかなりあり、危険を覚えたという人が六十三人のうち二十一人も上り、犬をつないでほしいという声が圧倒的に多かった。②商店のシャッターに設けられ

### 所得税 共同納税相談開設

昭和三十九年分所得税の確定申告と納税は三月十五日までです。このたび納税者の便宜をはかるため、税務署、県事務所、各市町村が共同で申告納税相談を実施し、所得税、事業税、住民税の申告などについて、納税の相談にあたります。

### 配分フィルムが届きました

二月の配分フィルムが公民館に届きました。利用期限は二月二十四日まで。利用の際は早めに市公民館にお申し込み下さい。



よう 二巻二十ム、親学 姉妹 五巻四十五分▽うち級騒動記 三巻二二五分▽の子に限って 二巻十九分お母さんの意見、僕の意見 ▽やつとミゲルも 六巻六三巻二十八分▽お母さんの 十分 幸福 五巻四十五分▽六人

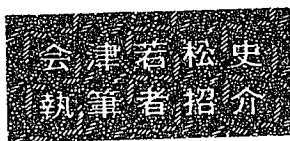
### 家畜を無償で貸します

市ではことしも畜産振興事業の一環として、市所有の家畜を無償で貸し付けます。希望者は市農業指導課または支所、連絡所にお申し込み下さい。

貸付頭数 今回は乳牛九頭と和牛二頭、豚(ランドリース二頭、ヨークシャー二頭)いずれも繁殖用で、生後六カ月以上のものです。

申込み受付月 三月、六月、九月、十二月の四回です。

申込み方法 家畜貸付申込書(農業指導課または支所、連絡所、農協にありま



福島県立医科大学助教授

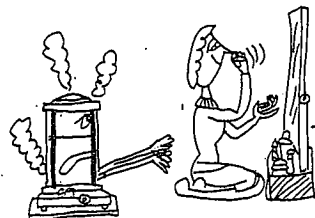
丸井佳寿子

幕藩体制の成立、全国的商品流通の発展と共、商品流通機構にも大きな変化が現われます。「仲間」の成立がそれです。そして、その仲間組織は、各時点の都市や農村の人々の生活の在り方によって次第に変質して行きます。

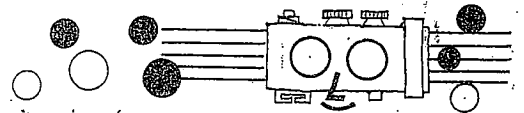
従って、近世の商工業を述べるに当っては、まさにこの「仲間」の形成、発展、変質、解体を中軸とし、それに関連する問題をできるだけ限り広汎にとりあげて行きたいと思いません。そして、商工業統制機構の変化をみて行く事によって、その変化を規定した当時の人々の生活に少しも近づきたいと願っています。

## ストーブはいつも手入れを

「ねえー、わたしもたまにはきれいにしてくれないと事故のもとよ」



# 第4回 市民写真コンクール決る



### 応募作品にふれて

審査長 山内 長三

市政写真コンクールも回を重ねる毎に、応募作品が数の上でも、質の面でもますます充実してきましたことを、関係者として喜んでおります。

今回の出品傾向は実に多種多様で、各種施設、行事その他風俗、習慣、各種スナップ等沢山で、楽しく審査致しました。

殊に二部一位入選の千本杵は、一箕の滝沢、東山の湯ノ入り方部に残る結婚式の行事なそうですが、私もこのスナップで始めて、

その様な風習のあることを知った様な次第です。またこの作品が見事にスナップされていることは、作者のカメラ態度の立派さと、不断の努力の程が偲ばれます。

これに因んで審査後に、会津独特、若くは会津らしい風物誌(お高祖頭巾、ゲンペ、メツパ弁当)、或は白壁の土蔵とか、武家屋敷の長屋門などは是非残して置きたい……等の発言がありました。

最後に良き作品を創る要点を、二、三述べてみます。

先づはポイントを決めること、次にあまり欲張ってあれもこれもと画面に残さないこと、残すことによつて視点が散らばって力が弱められますから、思い切って要点をつかんで適当にトリミングという武器を活用して、画面をスッキリさせること、これとシャッターチャンスの問題だと思います。

来年度は是非一枚でも結構ですから、振って御出品下さい。

(会津カメラクラブ会長)

### 市政写真コンクール入選者

一部「会津少年剣道の初げいこ」  
市内上荒久田 安間りつ子

二位「鶴ヶ丘団地」  
市内馬場四之堅町三 小椋山繁盛

三位「生ワクテン投与」  
市内一箕町八幡短大北 鈴木 正広

佳作「大塚山古墳発掘」  
市内一箕町八幡通り 小林 実

▽二部「自由作品」  
一位「滝沢部落の千本杵」  
門田町日吉字幕の内六三九 土橋 伝

二位「会津の木炭焼き」  
玉川機械金属 土田 貞雄

三位「冬の背あがり山」  
上荒久田三六六 安間 一秋

佳作「よい子の通信簿」  
門田町日吉字幕の内 土橋 伝



一部一位 会津少年剣道の初げいこ 安間りつ子



一部二位 鶴ヶ丘団地 小椋山繁盛



二部一位 滝沢部落の千本杵 土橋 伝



二部二位 会津の木炭焼き 土田 貞雄



## 会津若松史の第2回配本は3月に

会津若松史の第2回配本として第3巻(近世)を昨年12月に刊行する予定でありましたが、種々検討の結果、近世の部を順を追って刊行するのが適切であると考えられますので、第2巻(近世初頭)から刊行することに変更致します。なお、第2巻は、3月中旬に刊行する予定でありますのでご了解下さい。

また代金については、1部地区でまだ集金に参上していませんが、近日中に参上致しますので協力下さるようお願い申し上げます。

20120201